

Today's Mission

①「しのぶれど 色に出でにけり 我が恋は ものや思ふと 人の問ふまで」(平兼盛)

(人に知られないように秘めてきたけれど、ついに表情に出てしまったことだなぁ、私の恋は。「何かもの思いをしているのですか」と人に尋ねられるまでに)

②「宵の月 いと美しけれど え届かず されば臥し入り 月を楽しまむ」(3-1 担任 学生時代に作成)

(今夜の月は本当に美しいなぁ。でも、人間の手には届かない。なので、横になって月の美しさを堪能しよう)

1年生の1月に百人一首大会が行われました。覚えていますか？とても白熱した戦いが展開されていましたね。今回は百人一首からの出題です。①の歌は、ある先生より推薦をいただいた一首です。②は、私が学生時代の時に友人たちと SNS 上でやり取りをする中で、試し読みした歌になります(一部加筆・修正)。ちょうど月がものすごくはっきりと見えた夜だったので、今でも覚えています。自作の歌を振り返ってみたり、ほかの方にチェックしてもらったりする中で、語の選び方や表現の仕方など、歌の奥深さを感じるとともに、当時の人たちが即興で歌を作っていたことを考えると、改めてそのすごさを感じました。

自分が作った英語を投稿したい人は、下記のアドレスまで！

休校中課題や+αで取り組んでいる学習の質問でも OK です。



徒然なるままに...

学生の頃、“涙活”というものを時々行っていました。今でも、時々しています。“涙活”とは、何かに感動したり、共感したりして涙を流すという活動のことで、気分がスッキリしたり、ストレスが軽減したりと、プラスの効果が多いようです。実際、私もそのような実感を持ちました。ちなみに、悔しくて流す涙や、辛くて流す涙とは違うとのことですよ。題材やジャンルは人それぞれですが、皆さんはどのような作品がおすすめですか？小説、ドラマ、漫画、アニメ … 「こんなおすすめがあるよ！」という方は、休校明けにぜひ教えてください。

[35 回生投稿窓口・35 回生質問受付窓口 takatsuka2019@gmail.com](mailto:takatsuka2019@gmail.com)

(件名に、学年、組、番号、名前、用件を必ず書いて送信。：気の向くままに vol.0 参照)

(投稿・質問以外のメールは固くお断りします)

(休校期間が終了次第、本メールは閉鎖します)

気の向くままに… ～英語で表現コーナー～ vol.5 へ続く

編集 35 回生学年団 3-1 K.M